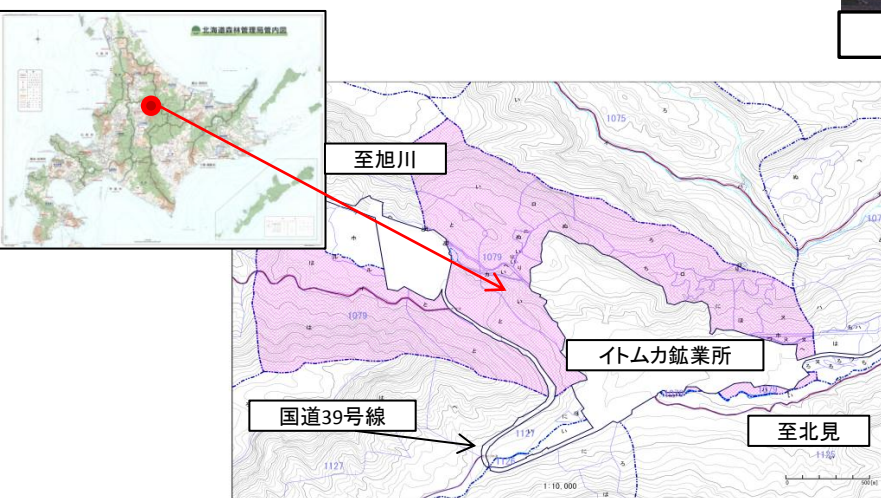
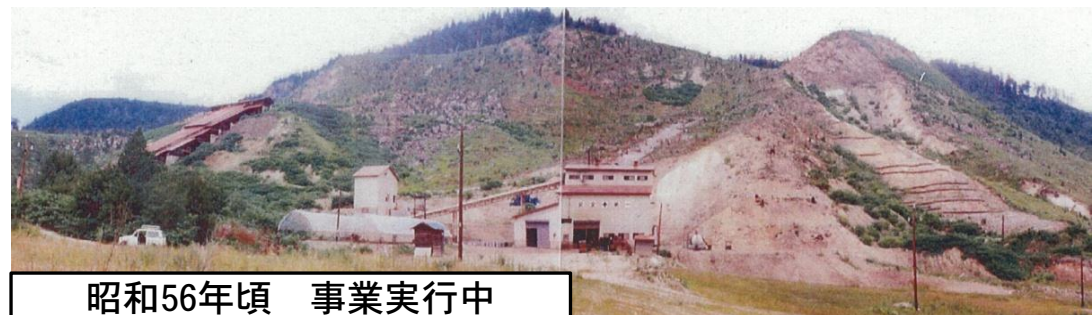


## 2 煙害の山を緑に戻し歴史的産業史跡を残したイトムカ力の 治山事業

北海道（北見市）



### ○所在場所

北海道北見市留辺蘂町大町

### ○施設・工法の概要

アカエゾマツを主体とする山腹工 30ha

### ○解説

戦前から戦後にかけて、イトムカ鉱山は東洋一の生産量を誇る水銀鉱山でした。

水銀精錬の際に発生する亜硫酸ガスにより周囲の草木は枯れ果て、山腹は荒廃していました。昭和45年頃から当時の北見営林局はガスの排出が無害にまで減少してきたことを契機に荒廃地を森林に復旧させるべく緑化事業に着手し、試験植栽を行い、昭和48年より本格的な植栽等に取り組みました。

現在では緑豊かな森林に復旧し、水土保持機能を発揮しています。